

概要

【管理者業務】を使用する際には、Oracle DBに接続する必要があります。

また、会社マスタごとの設定を行う場合には、対象の会社マスタを選択する必要があります。

こんな時に利用します

- 【管理者業務】起動後
- 会社マスタごとの設定を行う際

(Oracle DB への接続)

管理者業務を起動すると、以下のようなダイアログが表示されます。



Oracle ODBCドライバ接続

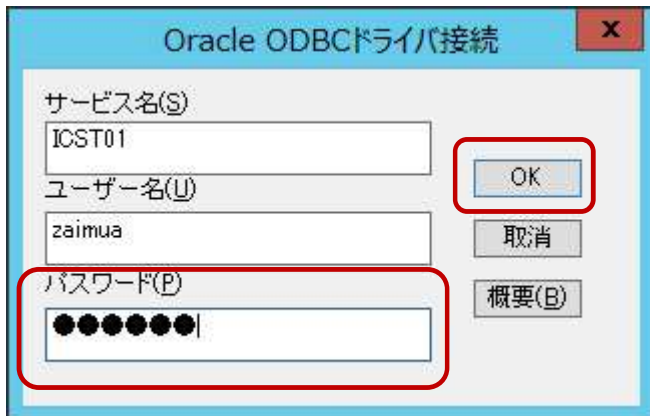
サービス名(S)
ICST01

ユーザー名(U)
zaimua

パスワード(P)
|

OK
取消
概要(B)

パスワードを入力し、【OK】をクリックしてください。Oracle DB に接続します。



Oracle ODBCドライバ接続

サービス名(S)
ICST01

ユーザー名(U)
zaimua

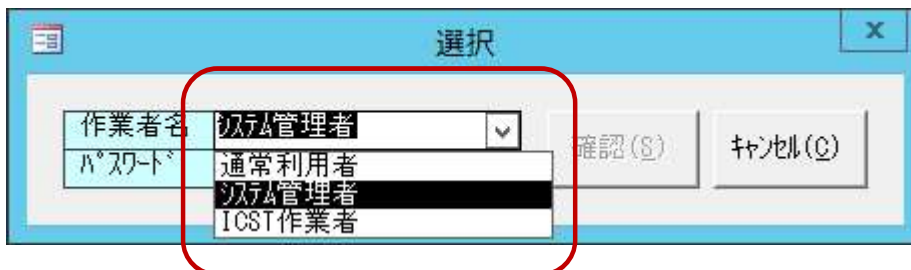
パスワード(P)
●●●●●●●●●●

OK
取消
概要(B)

(【管理者業務】の作業者の選択)

Oracle DB に接続後、【管理者業務】を利用する作業者を選択します。

通常は、【システム管理者】を選択してください。



選択

作業者名
システム管理者

パスワード
通常利用者
システム管理者
ICST作業者

確認(S) キャンセル(C)

【b 管理者業務】 ログイン～会社マスタ選択

利用者を選択後、パスワードを入力して【確認】ボタンをクリックします。

選択

作業名 システム管理者

パスワード *****

確認(S) キャンセル(C)

【管理者業務】のメニューが表示されます。

統合版2.0/管理者コンソール Version 3.9.0.1 (消費税半額?)

メインメニュー

- 1 超財務の名称関係を投入する
- 2
- 3 会社毎の設定を変更する
- 4
- 5 導入時、利用者追加時に行なう処理
- 6 新しい会社を登録する (超財務マスター利用)
- 7 新しい会社を登録する
- 8 残高・名称登録処理関係
- 9
- 10
- 11 原本マスター登録関係

プログラム内訳

- 1 統合版2.0では使用しません。
- 2

簡単処理説明

- ・超財務システムで科目名称、枝番名称、部門名称等が追加変更された場合に実行する必要があります。
- ・超財務マスターをより名称関係の取り込みを行なった後、データベースへの投入処理を行なう必要があります。

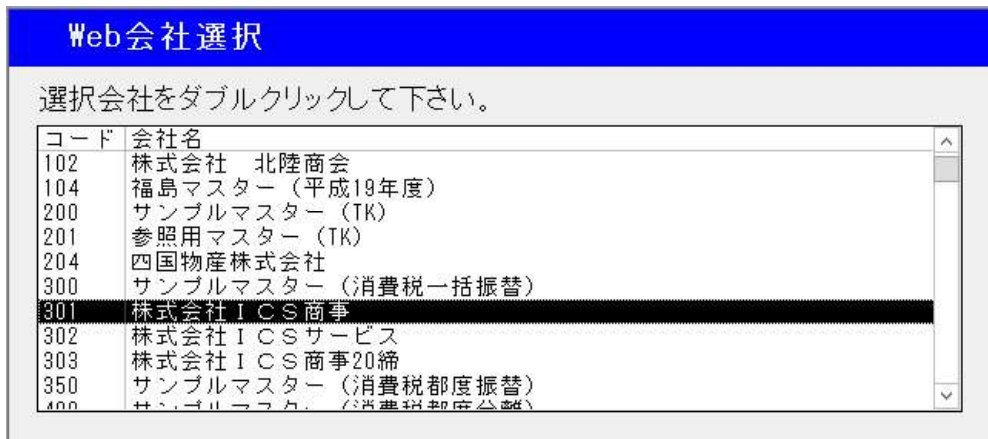
起動記録

2017/07/15 9:07:36	Web会社選択	10:1177/303株式会社ICS商事20締
2017/07/15 9:07:37	入力者登録	起動 303:株式会社ICS商事20締
2017/07/15 9:08:55	拠点・入力者・制約設定	303:株式会社ICS商事20締
2017/07/15 9:08:55	拠点・入力者・制約設定	起動 303:株式会社ICS商事20締
2017/07/15 9:21:59	=====	システム管理者: 処理終了
2017/07/15 9:22:25	=====	システム管理者: 処理開始
2017/07/15 9:22:25	統合版2.0/管理者コンソール:3.9.0.1	起動

(【Web 会社選択】)

- 【3. 会社毎の設定を変更する】
- 【8. 残高・名称登録処理関係】

を行う場合、対象の会社マスタを選択する必要があります。



現在登録されている会社マスタが会社コード順に表示されますので、選択したい会社マスタをダブルクリックしてください。その会社マスタが選択されます。